

令和2年度(2020年度)食育推進に関する調査結果

※令和2年度(2020年度)健康教育実態調査より抜粋

調査対象期間 令和2年度(2020年度)4月1日から3月31日 ※実施については予定を含む

調査対象校 ○小学校(義務教育学校前期)336校 ○中学校(義務教育学校後期)164校 ○特別支援学校21校
○高等学校(全日制)54校 ○高等学校(定時制・通信制)9校
※対象校は県立学校及び市町村立学校 ※分校、校舎制、定時制、通信制もそれぞれ1校として回答

- (1) 食に関する指導の全体計画①②(全体計画・年間指導計画)の見直しを行った
- (2) 食に関する校内研修や会議(食物アレルギー、給食の時間における指導等)を行った
- (3) すべての学級において教科等の授業で食に関する指導と結びつけた学習を行った
- (4) すべての学級において給食の時間における食に関する指導を行った
- (5) 食に関する指導の研究授業または公開授業を行った
- (6) 食育について保護者への啓発を行った
- (7) 食育について学校保健委員会等での協議を行った
- (8) 食育について外部人材(他校の栄養教諭等、地域の方々等)を活用した
- (9) 弁当の日(家庭で子供または子供と家族の協力で弁当を作り持参する)の取組を行った
- (10) 栄養教諭、学校栄養職員(臨時的任用職員を含む)が配置されている
- (11) 児童生徒の実態

	小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
(1)	99.7%	98.2%	76.2%	20.4%	22.2%
(2)	98.8%	98.8%	81.0%	55.6%	77.8%
(3)	95.5%	92.7%	85.7%	51.9%	44.4%
(4)	97.9%	94.3%			
(5)	18.7%	21.3%	0.0%	40.7%	11.1%
(6)	98.2%	94.5%	95.2%	33.3%	77.8%
(7)	48.8%	59.8%	57.1%	24.1%	55.6%
(8)	67.9%	68.3%	28.6%	33.3%	33.3%
(9)	32.4%	42.1%	9.5%	16.7%	0.0%
(10)	34.5%	37.8%	38.1%	0.0%	22.2%

質問項目	ア 食べ物の産地や料理の歴史に関心がある(食文化)
	イ 食べ物や作った人に感謝して食べる(感謝の心)
	ウ はしの使い方や話題など、食事のマナーに気をつけて食べる(食事のマナー)
	エ 栄養のバランスに気をつけて食べる(心身の健康)

対象	質問概要	はい	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうではない	いいえ
小学校 (小学部) 2年生	ア 食文化	18.7%	42.0%	28.8%	10.6%
	イ 感謝の心	72.2%	24.0%	3.1%	0.7%
	ウ 食事のマナー	50.4%	38.8%	8.8%	2.0%
	エ 心身の健康	36.4%	42.4%	16.3%	5.0%
中学校 (中学部) 2年生	ア 食文化	13.0%	35.4%	35.9%	15.7%
	イ 感謝の心	71.1%	25.6%	2.3%	1.0%
	ウ 食事のマナー	62.4%	31.2%	4.9%	1.5%
	エ 心身の健康	31.8%	46.6%	16.9%	4.7%
高等学校 (高等部) 2年生	ア 食文化	14.1%	37.6%	33.8%	14.5%
	イ 感謝の心	69.7%	26.8%	2.6%	0.9%
	ウ 食事のマナー	63.3%	30.8%	4.8%	1.2%
	エ 心身の健康	28.0%	45.4%	20.8%	5.7%